

エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。

みなさん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。寒い日が続いており、暖房費が気になるころですが、体調管理に気を付けて、無理のない範囲で工夫しながら、冬を乗り切りたいですね。

◆みえ環境フェア（12月10日）に、「間伐材を使ったマイ箸づくり」で出展しました。

子どもたちは、黙々とカンナをかけていました。この日の夕食で使ってくれたと思います。



当日は、小・中学生を対象とした「三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクール」の入賞作品（16作品）が展示され、表彰式も行われていました。

*入賞作品は「三重県環境学習情報センター」のホームページで紹介されています。また、1月21日（日）まで「三重県総合博物館3階」に展示されています。その後、三重県立熊野古道センターなどでも展示が予定されています。



小学生の部 最優秀賞 中学生の部 最優秀賞

🌸 1月/今月の環境イベントテーマ：「エコ川柳を募集します！」



コンクールではありませんが、毎年恒例の「エコ川柳」を募集します！みなさんのとっておきのエコ生活術や、エコ活動に対する想いなどを、五・七・五で表現してくださいね！川柳を考えていただく際、昨年のエコ生活を振り返ったり、今年の抱負や目標をかかげたりしながら考えていただければと思います。みなさんからのおたよりを、楽しみにお待ちしております♪
※お寄せいただいた川柳は、広報誌などでも紹介させていただく場合があります。

🌸 1月/生物多様性（見つけてほしい生き物）

テーマ①：「アオスジアゲハのさなぎ（蛹）」

本州（岩手県以南、秋田県以南）と四国、九州、南西諸島に生息するアゲハチョウです。

幼虫はクスノキ科の葉をエサにしているので、クスノキ科の木に産卵します。一般のアゲハチョウ類と違い、幹ではなく葉に蛹を作り、蛹で越冬します。葉に擬態化している蛹を探してみてくださいね。

*近くにクスノキ科の木が見当たらない方は、他の蛹や、越冬する生物でもOKです。どんな所で見つけたか教えてください。



🌸 1月/生物多様性（見つけてほしい生き物）

テーマ②：「ウメ（梅）」

バラ科の落葉樹です。

1月中旬頃に咲き出すもの、3月中旬頃に咲き出すものなど、品種は300以上もあり、春告げ草・匂い草などの別名があります。津地方気象台の観測では、平年は2月1日の開花ですが、2017年の開花は1月28日でした。

*花言葉は 厳しい美しさ、あでやかさ



11 月度環境イベント

<ウォームビス 我が家の工夫を教えてください！>

※首という場所(手首・足首・首)を温めて、暖かい服装(重ね着)をして、また日中は陽を家の中に取り入れている方が多かったです。陽の温もりはホッとしますね。

☆ 昼間は太陽の光を部屋に取り込み、夕方冷える前に雨戸を閉める事。これだけで2階の部屋(南側)はエアコン不要です。

☆ 子どもも大きくなってきたので、最近ストーブを使っています。調理もできるし、お湯を沸かしお風呂へ入れて温め直さずすみすみます。

☆ 家の中では、フリースの上着を着て、靴下は普通のとフリースを重ね履きし、指のない手袋をして暖かいスリッパをはき、膝掛(中に犬を乗せて)をかけて過ごしています。

☆ エアコン「快適エコ自動」の「適温より-1℃」に設定、これで十分です。キッチンのガスファンヒーターの設定温度は最低の16℃に、ほんのり暖かくてこれも十分です。

☆ ゴムの木や観葉植物を育てています。窓際には透明のビニールを垂らし、部屋側は布団干しに毛布をかけその周辺にダンボール箱を積んで何とかしのいでいます。

☆ 寒い日は起きたら背中にカイロを一枚、厚い靴下、スリッパをはき厚着。これで大体、エアコンなしで過ごす。生活のパターンを決めて実行するのみ。

☆ 20年近く使っていた石油ストーブがつかなくなり捨てようかと思っていたが、芯の交換をした所直りました。灯油の減り方も少なく、お湯も沸き、芋も焼け18℃位に温まるのでちょうど良いです。

☆ 昼間は湯たんぽを使用、小さな物なのでお腹や腰の所に入れ込んで暖を取っています。今年は夜でも、こたつの電気も入れてない、それほど寒くないので。家族4人、一部屋で過ごす結構暖かいです。

☆ 孫たちが来るようになってからストーブは全く使いません。夫婦二人の時は、ホットカーペットのみ使用、いつまで頑張れるかなあ？

☆ 昼間、一人の時は座布団2枚位の大きさの柔らかいルームマットを二つ折りにして、その間に座れば暖かくてエアコンは不要です。



☆ タートルネックで首を温め、足元はハイソックスと靴下の2枚ばきで暖かい服装を心がけ、部屋を暖めるより自分の衣服で体を寒さから温めています。

☆ 一人でいる時は、エアコンの温度を1℃下げると10%節電と知り、たくさん着込んで18℃位で頑張っています。そして早く就寝します。

☆ 風邪予防とマスクをすると暖かいので家の中でもしています。冷え取り靴下を愛用、足元が暖かいと体もポカポカしてきます。

11 月度の「生物多様性&季語」のテーマ

<カマキリの卵&「サザンカ(山茶花)」>

※カマキリの卵…毎年同じ場所にとれられないようにしっかり産み付ける、生き物の本能はすごいですね。

※サザンカ…庭の生け垣にピンクや赤、白の花が咲いています。という方が多かったです。

<カマキリの卵>



☆ 毎年、玄関先の木、家の外壁とあちこちで見かけます。でも孵化したカマキリを見かける事はないので、たくさんあった卵の中身は毎年どうなったのだろう?と勝手に思ってしまうほどです。

☆ 子どもが、大きなカマキリを捕まえ、お腹が大きいので卵が孵るまで観察がしたい!と、ケースに土や止まり木を入れたけど、エサは生きていた虫でないとダメと3日程頑張りましたが逃がしました。その日、菊の茎に卵がついていました。逃がしたカマキリではないと思うけど、春まで観察します。

☆ 畑周りの動物除けのネットのロープに。毎日出入りする場所で、いつも揺らされていて静かな環境ではないのに、大丈夫かなあ~と思います。

☆ 竹の伐採に同行時、立派なオオカマキリの卵を見つけて喜んで私を尻目に、皆さんはせつせつと竹を切っていました。孵化すると大変な事

になるので置いてきました。学校に持って行っても「持って帰って下さい」と言われます。

☆ 自分の本能により卵を産む場所を考え、南向きの戸板塀に産卵する場所を探す。暖かく、雨や雪に当たらない所、遺伝子が組み込まれているから毎年のようにその近くで産卵する。

☆ タイムカプセルのような中に卵を産む。我が子を見る事もないだろうが、きっと卵はその愛を感じるはず。純粋で一筋な小さな生き物たちの親の愛。短い命ゆえ、より深く濃いのかも知れない。

☆ 多種類あり卵鞘から種類がわかると知りびっくり(丸く薄い黄土色、オオカマキリだと思う)。黄緑色のカマキリは夏場で秋になると保護色で褐色になると思っていたので、少し物知りになりました。



<サザンカ(山茶花)>

☆ 庭木のサザンカが、とてもきれいに咲いています。

☆ ずっと椿だと思い込んでいた花、葉がギザギザだったのでサザンカのようなです。とってもきれいな花を咲かせています。

☆ 11月初め頃より咲き始め、次々に増えています。これから花の少ない時期、雪が降る1月2月も長い間、楽しませてくれます。肉厚の深い緑の葉に埋もれて鮮やかに咲いています。

☆ 実家近くの庭に。お花一輪で、とても存在感のある花ですよ。

☆ 椿に似ていますが、散り方が違う花が近所にあったので、たぶんサザンカだと思います。たき火の歌が浮かびました。

☆ サザンカと聞くと、サザンカの宿(演歌)を思い出します。

☆ 11月、実父の急死。自然はそんな事は知らぬ存ぜぬ。父の手入れしていた庭に今、サザンカが赤く生き生きと咲いています。サザンカを見る度に父が安らかに逝った事を思い出さずだろと思っています。父に感謝。

☆ 小学校卒業時の記念樹で2本ありましたが、元気な方が工事で枯れ、残った方が意外にもすくすく育ち、たくさんのお花を咲かせます。

☆ 自宅に濃いピンクが咲き、気温が上がってくると毛虫がびっしり付くことがあります。

☆ 3本あり1本だけは11月の初め頃から咲き始め、2本は11月の終わり頃に咲き始めました。同じ所で同じように育てても不思議に開花時期が違います。

☆ 昨年、大きく育ちすぎて大部分伐採したが、今年も八重の花弁いっぱいつけて綺麗に咲き誇っています。

♪エコ生活術♪~お得な情報~

☆ 先日、小学校の駐車場の所に、周辺の木々が伐採され置いてあったので、学校の許可をもらい小枝を頂き、乾かしてボタンを作りたいです。



☆ 古くなったTシャツの再利用。糸状に切り、昔のぞうりみたいに編んで、室内用のぞうりを作り、スリッパ代わりにする。

☆ りんごの種は生ゴミと共に土にかえます。時々、しっかり芽を出す姿は可愛い! 意外に、リンゴの根は地中に深く伸びて芽の高さの2倍はある強い木です。

☆ オシャレフンドシが静かなブームと知り、着なくなったカッターシャツで作成。一晩、夜に使ったところ、いつもよりポカポカして暖かく血の巡りが良くなり、その後着なくなった浴衣(綿100%)の布でたくさん作り毎日はいています。昔の日本の女性は冷え性が少なかったかもと想像しています。



☆ パンストの破れた物を切ってモップにつけ、床をモップがけして、掃除機を使わずにきれいにしています。

☆ 冷蔵庫の庫内の汚れは、オレンジの皮だけを鍋で少なめの水で煮出し、皮の色がなくなったら、煮出し液をこしてペットボトル等で保存。オレンジの油と香りで冷蔵庫がびっくりするほどキレイになります。



♪なんでもおたよりコーナー♪



- ◇ 年末の大掃除の季節。台所用、お風呂用、窓用…とそれぞれの洗剤を揃えなくても、重曹やセスキ（炭酸ソーダ）、クエン酸を使用すれば、たいていの汚れは落ちる事を知り、お財布にも環境にも優しい掃除を実践したいです。
- ◇ 市内一斉清掃、県道関亀線のゴミ拾いに毎年参加しています。今年は少なかったです。不思議な事にペットボトルを見つけた時は嬉しかったです。
- ◇ 包みと袋の折り紙という本を見て練習中です。これからお金や小さな物を包んだりする機会が増えるので、可愛いおり方を覚えて…。でも結構難しいので苦戦しています。
- ◇ 美化活動で道端の田んぼの中にお弁当の空容器や空缶など落ちていて、集めたゴミを分別、軽トラック1杯になりました。
- ◇ ダンボールコンポストは以前、秋から冬にかけてしていましたが、家の裏口に置いていたので、風が当たって寒くて発酵しませんでした。服のリサイクルで子どもの服は支援センターへ持って行きます。買うのは楽しいけど、整理するのは大変、衣替えも一苦労です。
- ◇ 「つ・環境フェア」に参加、おもちゃの替えっこイベントがあり子ども達も喜んでいました。良い取り組みだと思いました。
- ◇ 生協商品の種類の多さを見直し、案内書を減らす。たぶん少ない程、注意して購入すると思う。生協も今一度、環境問題を考えてほしい、その姿勢を組合員にも示してほしい。
- ◇ 帰省先が山の中なので、平地よりもずい分寒いですが、戻ってくると体が寒さに慣れてヒーターの温度をいつも下げます。笑える話ですがホントの話し。ある程度（風邪を引かない程度）、体を寒さに慣らすのも大事な事ですね。（17℃→15℃に！）
- ◇ 「つながりカレンダー」を買いました。枠はプラスチックで毎年買うとゴミになりますよね。このタイプのカレンダーで枠が紙製を頂き、工夫の余地があるのでは…。
- ◇ 月1回の清掃活動、今回は落葉の山でした。子どもも私も、なかなか無くならない葉を拾い集め、久しぶりに汗を流しました。来月もきれいな環境を保ちたいです。
- ◇ 飯南堆肥の会で作業をしました。高齢化で会員も減少、持ち去る生ゴミは松阪市内の可燃ゴミの中ではわずかな量かもしれませんが、分別し、熟成のための赤土、落葉、米糠、粃殻を加えて、切り返しをしながら寝かせる作業を経て出来上がる堆肥はサラサラときれいです。安心安全の肥料が出来る過程を多くの人に知ってほしいです。

編集後記



毎冬、カメムシが家に侵入し、夜になると照明の周りを飛び回り困っていますが、今年はほとんど見かけません。調べてみたら、卵から孵ったカメムシは杉や檜の実(球果)を食べて成長するので、杉・檜の花粉数が多い年は球果も多くなり、カメムシの大量発生につながるようです。結局は人間の行った事が原因みたいですね。（竹内）



おたよりコーナー



(センター名) (お名前 様)
組織運営部 Tel:059-271-8503 担当：竹内、松田